

2024年3月期 第3四半期 決算説明会

2024年2月8日

富士フイルム ホールディングス株式会社



本資料における業績予想及び将来の予測等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は、様々な要因によりこれらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おきください。



2024年3月期 第3四半期(2023年4月～12月)

1

決算ハイライト及びトピックス

富士フイルムホールディングス株式会社 代表取締役社長・CEO

後藤禎一

2

連結業績及び事業概況

富士フイルムホールディングス株式会社 取締役・CFO

樋口昌之

2024年3月期

3

連結業績予想

富士フイルムホールディングス株式会社 取締役・CFO

樋口昌之

富士フイルムグループ創立90周年を迎えて

1月20日

1934年、写真フィルムの国産化を使命に創業以来、変化を恐れず、技術力と多様な人材が持つ知恵を結集し挑戦を続け、さまざまな難局を乗り越えてきた

1934

写真フィルムの国産化を
目指して
富士写真フイルム設立

1945-

世界進出を視野に
総合写真メーカーへ

1960-

事業の多角化に着手、
国内外で存在感を高める

1970-

国際競争力の高い製品で
信頼性とブランド力を向上

1980-

世界のFUJIFILM、
技術のFUJIFILMへ

1990-

果敢なチャレンジで
デジタル時代に対応

2000-

本業喪失の危機から
「第二の創業」へ

FUJIFILM

2010-

革新的な価値を創出する
企業を目指して

2020-

社会課題を解決し、
サステナブル社会の実現へ

2024-

FUJIFILM
Value from Innovation
90th
そして
その先の
未来へ
グループパーパス制定



富士フイルムグループパーパス

地球上の笑顔の回数を増やしていく。

わたしたちは、多様な「人・知恵・技術」の融合と独創的な発想のもと、
様々なステークホルダーと共にイノベーションを生み出し、世界をひとつずつ変えていきます。

FUJIFILM
Value from Innovation

01 2024年3月期 第3四半期 決算ハイライト及びトピックス

2024年3月期 第3四半期 決算ハイライト

2024年3月期 第3四半期 連結業績(9ヶ月)

過去最高

売上高

2兆 1,554 億円

対前年 ↑+2.9%

過去最高

営業利益

2,049 億円

↑+1.1%

過去最高

当社株主帰属
四半期純利益

1,738 億円

↑+13.0%

9ヶ月累計

- 売上高、営業利益、当社株主帰属四半期純利益ともに過去最高を更新。
- 売上高及び営業利益は、メディカルシステム、イメージングの販売好調や、為替影響等により増収、増益。
- 当社株主帰属四半期純利益は、営業利益の増加に加え、投資有価証券評価益等により、増益。

第3四半期(3ヶ月)

- 売上高・税金等調整前四半期純利益が過去最高を更新。

2024年3月期 通期連結業績予想

過去最高

売上高

2兆 9,500 億円

過去最高

営業利益

2,900 億円

過去最高

当社株主帰属
当期純利益

2,250 億円

- (2023/11/8)
- 通期連結業績予想は、前回予想を据え置き、売上・利益の過去最高更新を目指す。

株主還元

配当金

2024年3月期の年間配当予想

150円/株*

*2024年3月31日を基準日とする株式分割前の株式数を基準に実施

- 14期連続増配
- 前年比20円増配(普通配当10円+創立90周年記念配当10円)



株式分割

投資単位当たりの金額を引き下げることにより、より投資しやすい環境を整え、投資家層の拡大を図ることを目的に、株式分割を実施

分割比率

1 対 **3**

分割基準日 : 2024年3月31日(日)

効力発生日 : 2024年4月1日(月)

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2024年4月1日(月)を効力発生日として、当社定款第6条に定める発行可能株式総数を変更いたします。詳細については、2024年2月8日付け適時開示「株式分割および株式分割に伴う定款の一部変更に関するお知らせ」をご参照ください。

2025年3月期の配当について

2025年3月期(2024年度)の中間配当から、株式分割後の株式数を基準に実施

2024年3月期 第3四半期 決算トピックス 1/3

電子材料

イメージセンサー用
カラーフィルター材料

イメージセンサーに用いるカラーフィルターを製造するために必要な着色感光材料製品
現在「Wave Control Mosaic (WCM)」として展開

熊本拠点に約60億円を投資し、イメージセンサー用カラーフィルター材料の生産設備を導入^{*1} 世界4拠点の生産体制の下、トップメーカーとしての供給責任を果たし、売上拡大を目指す

^{*1} 熊本県に立地する当社生産子会社の富士フィルムマテリアルマニュファクチャリング株式会社九州エリア (FFMT九州) に導入

イメージセンサー用カラーフィルター材料市場



生産能力拡大

- ① 約1,000社の半導体関連企業が集積する九州に設備を新設
- ② ものづくり産業の持続的成長に取り組む熊本県・自治体のバックアップ
- ③ ディスプレイ材料、CMPスラリー^{*2}を製造するFFMT九州 (菊陽町)の用地・人材を活用

^{*2} Chemical Mechanical Polishing (化学的機械研磨) の略。 → Next page
2024年1月から本格稼働

当社シェア及び製造拠点

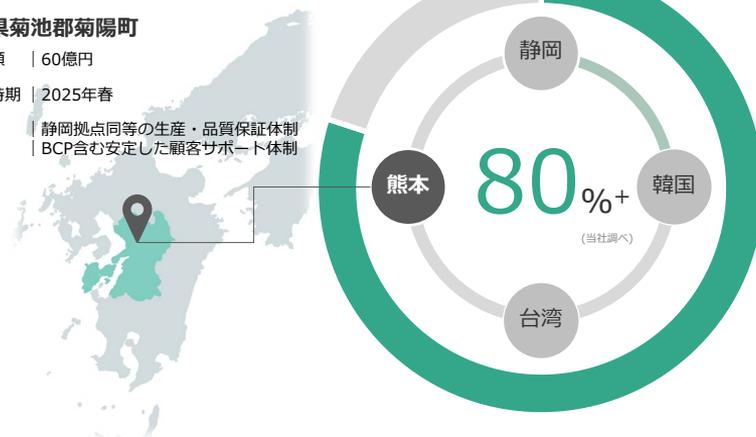
高い品質基準を求められる当製品を安定的に生産・提供し、
トップメーカーとしての供給責任を果たす

熊本県菊池郡菊陽町

投資額 | 60億円

稼働時期 | 2025年春

特長 | 静岡拠点同等の生産・品質保証体制
BCP含む安定した顧客サポート体制



2024年3月期 第3四半期 決算トピックス 2/3

電子材料

CMPスラリー

CAGR
+10%硬さの異なる配線や絶縁膜が混在する半導体表面を均一に平坦化する研磨材
CMP : Chemical Mechanical Polishing (化学的機械研磨) の略

半導体製造プロセスの基幹材料であるCMPスラリーを生産する最新鋭設備が熊本拠点で本格稼働*
グローバルでの安定供給と品質に対する顧客要求に応え続けることで、CMPスラリーの売上を拡大させる

* 熊本県に立地する当社生産子会社の富士フイルムマテリアルマニュファクチャリング株式会社九州エリア (FFMT九州) に導入

九州で加速する半導体関連の投資

🔆 日本における半導体の一大量産拠点である九州



🔆 半導体関連企業の積極的な誘致を進める熊本県



FFMT九州への半導体関連設備投資

ディスプレイ材料の生産で蓄積してきたモノづくり力を
半導体材料の生産に活用

九州地方



2024年3月期 第3四半期 決算トピックス 3/3

ライフサイエンス

BlueRock Therapeutics社へiPS 細胞を用いた眼疾患治療法の開発・商業化に関するライセンスを供与
iPS細胞技術の可能性を最大限に活かし、眼疾患を対象としたベスト・イン・クラスの細胞治療法の創出を目指す

2024年1月

2021年(オプション契約)

iPS細胞を用いた眼科治療法の研究開発
における戦略的提携

加齢黄斑変性症と網膜色素変性症を対象とした3つの網膜疾患プログラムの独占ライセンスを取得するオプション権の付与

眼疾患の克服を目指して

眼科治療の
特長

- ✓ 少ない細胞量
- ×
- ✓ 眼は免疫寛容部位
(移植組織が拒絶されにくい)
- ×
- ✓ 容易なアクセス

iPS細胞治療の
メリット

- ✓ 大量生産&低コスト
- ×
- ✓ 少ないドナー間差
- ×
- ✓ 治療までのリード
タイム短縮

今回(ライセンス契約)

*1 FCDI社 | FUJIFILM Cellular Dynamics, Inc
*2 Opsis社 | Opsis Therapeutics, LLC

BlueRock Therapeutics社が網膜色素変性症を対象とする
プログラムのオプション権を行使



ライセンス許諾

今回

ライセンス料

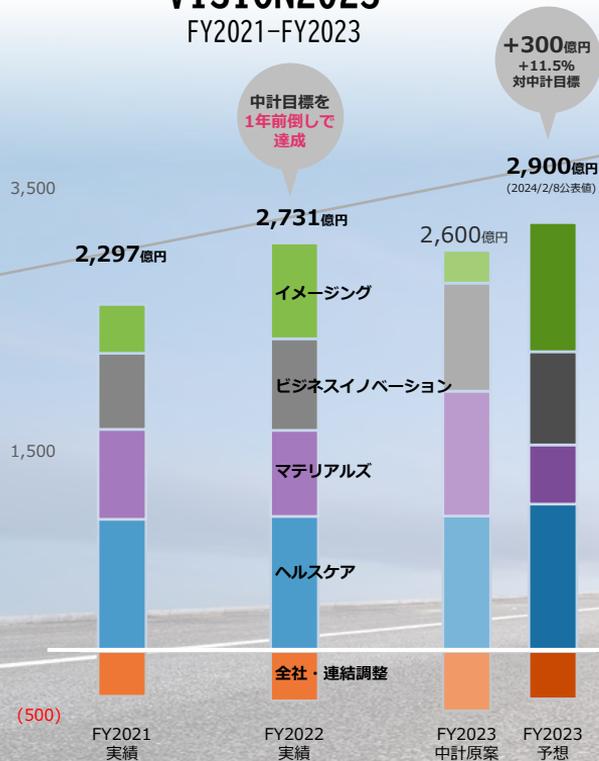
治験薬・製品製造

将来

製造委託
マイルストーンBlueRock
Therapeutics

将来の開発・製造受託(CDMO)サービスに繋げ
リカーリング型のビジネスモデルを確立する

2024年4月から始まる次期中期経営計画に向けて

VISION2023
FY2021-FY2023

4月中旬に公表

次期中期経営計画
FY2024-FY2026

方向性はVISION2023を踏襲

- 1 ヘルスケア・高機能材料への積極的な成長投資
- 2 事業ポートフォリオマネジメントの強化
- 3 安定的かつ継続的な配当の実施



企業価値の向上

02 2024年3月期 第3四半期 連結業績及び事業概況

2024年3月期 第3四半期 業績 (2023年4月～2023年12月)

(単位：億円)

	9ヶ月				
	2023年3月期	2024年3月期	対前年度	為替影響	為替影響 除く
売上高	20,943 100.0%	21,554 100.0% 過去最高	611 +2.9%	597	14 +0.1%
営業利益	2,026 9.7%	2,049 9.5% 過去最高	23 +1.1%	141	-118 -5.8%
税金等調整前四半期純利益	2,048 9.8%	2,297 10.7% 過去最高	249 +12.1%	159	90 +4.4%
当社株主帰属四半期純利益	1,537 7.3%	1,738 8.1% 過去最高	201 +13.0%	110	91 +5.9%
1株当たり当社株主帰属四半期純利益	383.43円	433.08円	49.65円	<その他増減要因 (対前年度)> 営業利益における 原材料価格影響： 2億円 (半導体等の部材価格は含まず)	
為替 ：米ドル ：ユーロ	137円 141円	144円 156円	7円安 15円安		

セグメント別 連結売上高 | 営業利益

(単位：億円)

売上高	9ヶ月		対前年度		為替影響除く	
	2023年 3月期	2024年 3月期				
ヘルスケア	6,418	6,907	489	+7.6%	264	+4.1%
※ マテリアルズ	5,147	4,947	-200	-3.9%	-346	-6.7%
ビジネスイノベーション	6,141	6,014	-127	-2.1%	-208	-3.4%
イメージング	3,237	3,686	449	+13.8%	304	+9.4%
合計	20,943	21,554	611	+2.9%	14	+0.1%

*セグメント間取引消去後

(単位：億円)

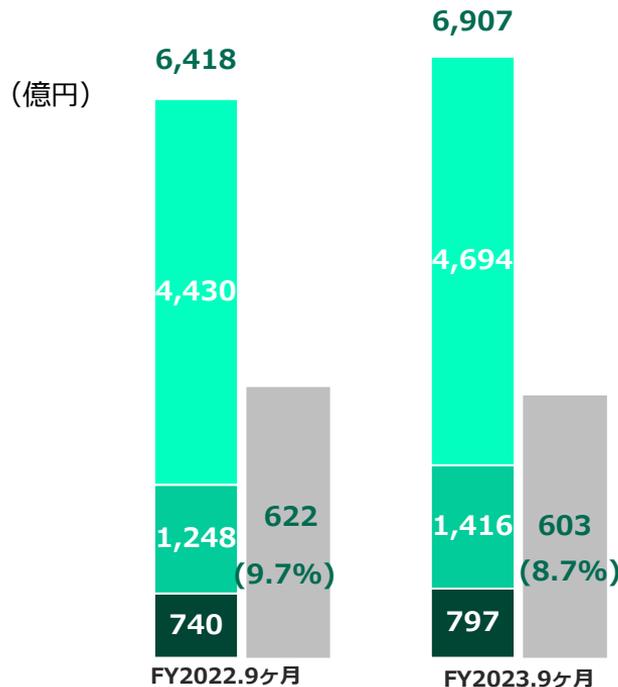
営業利益	9ヶ月		対前年度		為替影響除く	
	2023年 3月期	2024年 3月期				
ヘルスケア	622	603	-19	-3.2%	-45	-7.3%
※ マテリアルズ	579	314	-265	-45.8%	-303	-52.4%
ビジネスイノベーション	478	504	26	+5.5%	18	+3.8%
イメージング	627	889	262	+41.7%	192	+30.6%
全社/連結調整	-280	-261	19	-	20	-
合計	2,026	2,049	23	+1.1%	-118	-5.8%

※ 2024年3月期より非破壊検査事業の売上高・営業利益の金額を「マテリアルズ」セグメントから「ヘルスケア」セグメントに組み替えて表示しています。本区分変更にあわせ、2023年3月期の情報をリステートしています。

2024年3月期 第3四半期(2023年4月～12月)

セグメント別概況：ヘルスケア

全サブセグメントにおいて増収となり、売上高対前年+7.6%、営業利益はバイオCDMOで前年度に計上したキャンセルフィーの反動等により、対前年-3.2%で着地。



メディカルシステム

売上高 4,694億円 (対前年+5.9%)

- 内視鏡、CT/MRI等の販売が好調に推移し、増収。内視鏡では、日本・欧州・中国等で販売が伸長。CT/MRIでは、中南米や中東、インドでの販売が伸長したこと等により、好調に推移。

バイオCDMO

売上高 1,416億円 (対前年+13.5%)

- 抗体医薬品の製造受託がデンマーク拠点を中心に堅調に推移したことに加え、生産性向上等が寄与し、増収。
- バイオベンチャーの資金調達難を背景とした遺伝子治療薬等の市況停滞の長期化を受け、使用を見込んでいた部材の有効期限切迫により、棚卸資産評価減を第3四半期に計上。

LSソリューション

売上高 797億円 (対前年+7.8%)

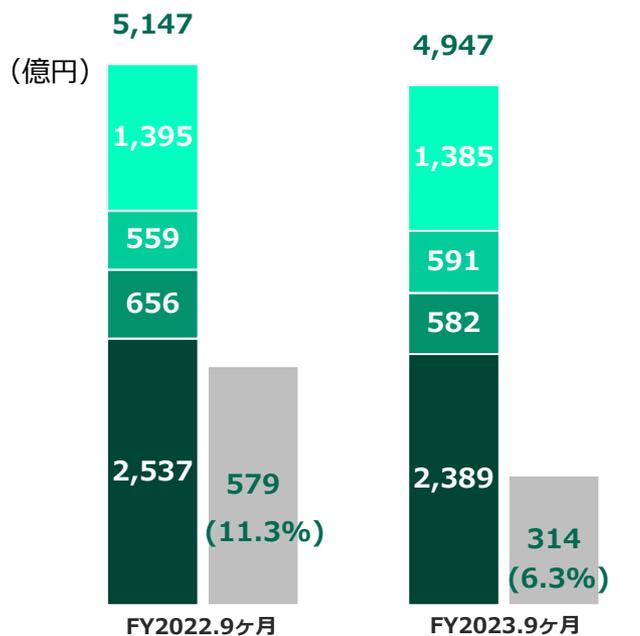
- ライフサイエンスは、バイオ医薬品製造用培地の原材料需給逼迫が改善し、出荷が進んだことや、創薬支援用の細胞販売が堅調に推移したこと等により、増収。
- コロナワクチン用培地などに使用する一部原材料の評価減を第1四半期に計上。

※ 2024年3月期より非破壊検査事業の売上高・営業利益の金額を「マテリアルズ」セグメントから「ヘルスケア」セグメントに組み替えて表示しています。本区分変更にあわせ、2023年3月期の情報をリセットしています。

2024年3月期 第3四半期(2023年4月～12月)

セグメント別概況：マテリアルズ

半導体市況の停滞や印刷材料の需要減少等により、売上高対前年-3.9%、営業利益対前年-45.8%の減収・減益で着地。



■ 電子材料
 ■ ディスプレイ材料
 ■ 他高機能材料
■ グラフィックコミュニケーション
 ■ 営業利益 (率)

電子材料

売上高 1,385億円 (対前年-0.7%)

- 2023年10月に米国Entegris社から買収を完了した半導体用プロセスケミカルの販売が寄与したものの、半導体市場の市況軟化の影響等を受け、前年並みの売上。

ディスプレイ材料

売上高 591億円 (対前年+5.6%)

- サプライチェーン全体での生産調整があった前年に対して、増収。

他高機能材料

売上高 582億円 (対前年-11.3%)

- 業務用PCの需要低迷を受けたタッチパネル用センサーフィルム「エクスクリア」の販売減等により、減収。

グラフィックコミュニケーション

売上高 2,389億円 (対前年-5.8%)

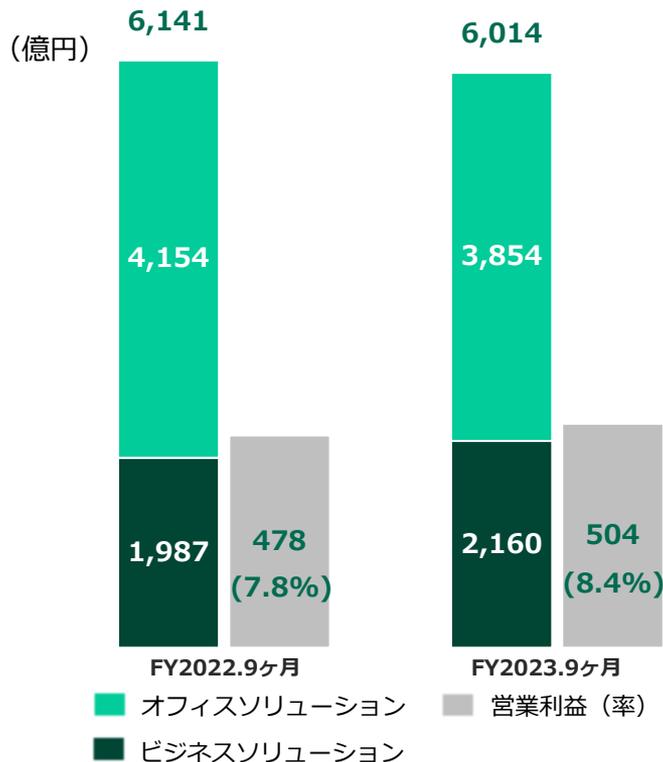
- 刷版材料において、欧米を中心とした印刷物需要減の影響などにより、減収。
- インクジェットにおいて、セラミック市場向けインクジェットヘッドの販売が、中国の不動産市場における需要低迷の影響を受けたこと等により、減収。

※ 2024年3月期より非破壊検査事業の売上高・営業利益の金額を「マテリアルズ」セグメントから「ヘルスケア」セグメントに組み替えて表示しています。本区分変更にあわせ、2023年3月期の情報をリステートしています。

2024年3月期 第3四半期(2023年4月~12月)

セグメント別概況：ビジネスイノベーション

ビジネスソリューションは好調に推移するも、オフィスソリューションの減収等により、
売上高対前年-2.1%、営業利益は対前年+5.5%と減収・増益で着地。



■ オフィスソリューション

売上高 3,854億円 (対前年-7.2%)

- 新規OEMの拡大やワールドワイドでの価格改定等を実施するも、供給制約の解消によりバックログの解消が大幅に進んだ前年に比べ、欧米向けの輸出が減少したこと等により、減収。
- 2023年12月に、デジタル複合機・プリンター「Apeos」シリーズ※が米国セキュリティ基準「NIST SP800-171/172」への準拠性を示す情報セキュリティ格付けにて、2年連続で最高評価「AAAs」を取得。

※ ApeosPro C810 / C750 / C650, Apeos C8180 / C7580 / C6580, Apeos C4030 / C3530, Apeos C7070 / C6570 / C5570 / C4570 / C3570 / C3070 / C2570, Apeos C2360 / C2060, Apeos C5240, Apeos 7580 / 6580 / 5580, Apeos 4570 / 3570, Apeos 3060 / 2560 / 1860, Apeos 6340, Apeos 5330, ApeosPrint C5570 / C4570, ApeosPrint C5240, ApeosPrint 4560 S / 3960 S / 3360 S, ApeosPrint 6340, ApeosPrint C4030 / C3530, ApeosPrint 4830 / 4830 JM

■ ビジネスソリューション

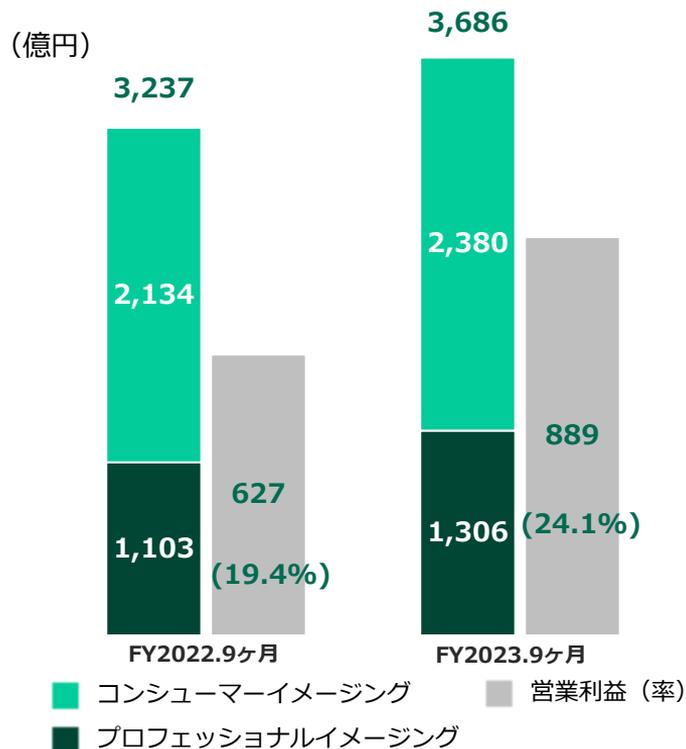
売上高2,160億円 (対前年+8.7%)

- DX関連ソリューションの販売や国内自治体向けの売上が増加したこと等により、増収。
- 本年4月に、株式会社サーバーワークスとの合併会社「富士フィルムクラウド」を設立し、日本で営業を開始。中堅・中小企業向けを中心に、Microsoft AzureおよびAmazon Web Services (AWS) などのクラウドサービスの導入支援・運用保守サービスを提供。

2024年3月期 第3四半期(2023年4月～12月)

セグメント別概況：イメージング

インスタントフォトシステムやデジタルカメラの販売が好調に推移し、売上高対前年+13.8%、営業利益率対前年+41.7%と増収・増益で着地。



コンシューマーイメージング

売上高 2,380億円 (対前年+11.5%)

- ・ インスタントフォトシステムの販売が伸長し、増収。
- ・ 従来の製品ラインアップに加え、「INSTAX mini Evo」や、2023年10月に発売した“手のひらサイズカメラ”「INSTAX Pal」を中心に付加価値の高い製品が好調に推移。

プロフェッショナルイメージング

売上高 1,306億円 (対前年+18.4%)

- ・ デジタルカメラは、前年度に発売した「X-H2」「X-H2S」「X-T5」に加え、2023年6月に発売した「X-S20」、同年9月に発売した「GFX100 II」の販売も好調に推移し、増収。
- ・ 2023年10月に、最先端の光学技術・画像処理技術・AIによってトンネル点検業務の効率化を実現する「トンネル点検DXソリューション」の提供を開始。

2024年3月期 第3四半期(2023年4月～12月)

連結貸借対照表

(単位：億円)

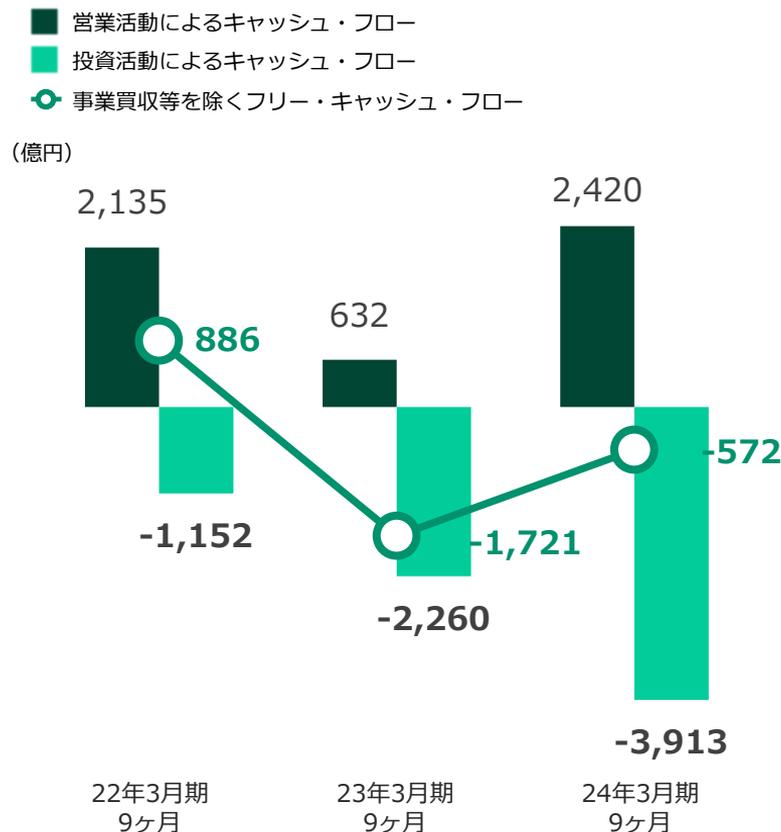
	22年 3月期末	23年 3月期末	24年3月期 12月末	対23年 3月期末		22年 3月期末	23年 3月期末	24年3月期 12月末	対23年 3月期末
現金及び現金同等物	4,863	2,686	2,429	-257	長短社債及び借入金	4,472	3,762	6,093	2,331
受取債権	5,986	6,331	6,250	-81	支払債務	3,032	3,204	3,259	55
棚卸資産	5,045	5,673	5,993	320	その他流動・固定負債	6,800	6,498	6,390	-108
その他流動資産	1,353	1,621	1,564	-57	負債計	14,304	13,464	15,742	2,278
流動資産計	17,247	16,311	16,236	-75	株主資本計	25,027	27,631	29,714	2,083
有形固定資産	7,368	9,761	12,564	2,803	非支配持分	222	248	34	-214
営業権	8,240	8,583	9,543	960	純資産計	25,249	27,879	29,748	1,869
その他固定資産	6,698	6,688	7,147	459	負債・純資産合計	39,553	41,343	45,490	4,147
固定資産計	22,306	25,032	29,254	4,222					
資産合計	39,553	41,343	45,490	4,147					

(単位：円)

期末日 為替レート	22年 3月期末	23年 3月期末	24年3月期 12月末	対23年 3月期末
米ドル	122	134	142	8円安
ユーロ	137	146	157	11円安

2024年3月期 第3四半期(2023年4月～12月)

連結キャッシュ・フロー



(単位：億円)

	22年3月期 9ヶ月	23年3月期 9ヶ月	24年3月期 9ヶ月
当期純利益	1,604	1,549	1,730
減価償却費	977	1,067	1,101
受取債権の増(-)減(+)	354	-468	334
棚卸資産の増(-)減(+)	-661	-1,083	-66
営業債務の増(+)減(-)	79	95	-134
その他	-218	-528	-545
営業活動によるCF	2,135	632	2,420
設備投資	-909	-1,910	-2,990
ソフトウェアの購入	-270	-356	-330
投資有価証券の売却・購入等	97	247	118
事業買収	0	-154	-1,039
その他	-70	-87	328
投資活動によるCF	-1,152	-2,260	-3,913
フリー・キャッシュ・フロー(FCF)	983	-1,628	-1,493
事業買収等を除くFCF※	886	-1,721	-572

※フリー・キャッシュ・フローから、事業買収、及び投資有価証券等の売却・購入を控除しています。



03 2024年3月期 連結業績予想

2024年3月期 通期連結業績予想

(単位：億円)

	2023年3月期	2024年3月期 前回予想 (2023/11/8公表値)	2024年3月期 今回予想 (2024/2/8公表値)	対前年度	対前回予想
売上高	28,590 100%	29,500 100%	過去最高 29,500 100%	910 +3.2%	- -
営業利益	2,731 9.6%	2,900 9.8%	過去最高 2,900 9.8%	169 +6.2%	- -
税金等調整前当期純利益	2,822 9.9%	2,950 10.0%	過去最高 2,950 10.0%	128 +4.5%	- -
当社株主帰属当期純利益	2,194 7.7%	2,250 7.6%	過去最高 2,250 7.6%	56 +2.5%	- -
1株当たり当社株主帰属当期純利益 ^(※)	547.21円	560.63円	560.61円	+13.40円	-0.02円
ROE	8.3%	8.0%	8.0%	-0.3%	-
ROIC	6.1%	5.9%	5.9%	-0.2%	-
CCC	125日	111日	111日	-14日	-
為替 ：米ドル	136円	138円	144円	8円安	6円安
：ユーロ	141円	149円	155円	14円安	6円安
銀価格 (/kg)	93,000円	106,000円	108,000円	+15,000円	+2,000円

※ 1株当たり当社株主帰属当期純利益の算定上の基礎となる期中平均株式数については、2023年12月31日現在の発行株式数(自己株式数を除く)を使用しています。

セグメント別業績予想

(単位：億円)

売上高	2023年3月期	2024年3月期 前回予想 (2023/11/8公表値)	2024年3月期 今回予想 (2024/2/8公表値)	対前回予想		為替影響除く	
ヘルスケア	9,286	9,700	9,700	-	-	-160	-1.6%
※ マテリアルズ	6,820	6,950	6,870	-80	-1.2%	-180	-2.6%
ビジネスイノベーション	8,381	8,400	8,300	-100	-1.2%	-140	-1.7%
イメージング	4,103	4,450	4,630	180	4.0%	80	1.8%
合計	28,590	29,500	29,500	-	-	-400	-1.4%

(単位：億円)

営業利益	2023年3月期	2024年3月期 前回予想 (2023/11/8公表値)	2024年3月期 今回予想 (2024/2/8公表値)	対前回予想		為替影響除く	
ヘルスケア	1,028	1,120	1,120	-	-	-40	-3.6%
※ マテリアルズ	654	500	450	-50	-10.0%	-70	-14.0%
ビジネスイノベーション	695	780	710	-70	-9.0%	-65	-8.3%
イメージング	729	880	980	100	11.4%	65	7.4%
全社/連結調整	-375	-380	-360	20	-	20	-
合計	2,731	2,900	2,900	-	-	-90	-3.1%

※ 2024年3月期より非破壊検査事業の売上高・営業利益の金額を「マテリアルズ」セグメントから「ヘルスケア」セグメントに組み替えて表示しています。本区分変更にあわせ、2023年3月期の情報をリスタートしています。

04 2024年3月期 第3四半期 決算 参考資料

3Q | 9ヶ月 業績

(単位：億円)

	3Q					9ヶ月				
	2023年3月期	2024年3月期	対前年度	為替影響	為替影響 除く	2023年3月期	2024年3月期	対前年度	為替影響	為替影響 除く
売上高	7,444 100.0%	7,669 過去最高 100.0%	225 +3.0%	234	-9 -0.1%	20,943 100.0%	21,554 過去最高 100.0%	611 +2.9%	597	14 +0.1%
営業利益	818 11.0%	794 10.4%	-24 -3.0%	54	-78 -9.6%	2,026 9.7%	2,049 過去最高 9.5%	23 +1.1%	141	-118 -5.8%
税金等調整前四半期純利益	753 10.1%	776 過去最高 10.1%	23 +3.1%	69	-46 -6.1%	2,048 9.8%	2,297 過去最高 10.7%	249 +12.1%	159	90 +4.4%
当社株主帰属四半期純利益	585 7.9%	602 7.8%	17 +2.8%	48	-31 -5.4%	1,537 7.3%	1,738 過去最高 8.1%	201 +13.0%	110	91 +5.9%
為替 ：米ドル	141円	148円	7円安			137円	144円	7円安		
：ユーロ	144円	159円	15円安			141円	156円	15円安		

<その他増減要因 (3Q/9ヶ月累計 対前年度)>

営業利益における原材料価格影響： 7億円/2億円

3Q | 9ヶ月 業績 : セグメント別 連結売上高 | 営業利益

(単位：億円)

	3Q						9ヶ月					
	2023年 3月期	2024年 3月期	対前年度		為替影響除く		2023年 3月期	2024年 3月期	対前年度		為替影響除く	
※ ヘルスケア	2,206	2,425	219	+10.0%	139	+6.3%	6,418	6,907	489	+7.6%	264	+4.1%
マテリアルズ	1,678	1,751	73	+4.4%	20	+1.2%	5,147	4,947	-200	-3.9%	-346	-6.7%
ビジネスイノベーション	2,157	1,999	-158	-7.3%	-194	-9.0%	6,141	6,014	-127	-2.1%	-208	-3.4%
イメージング	1,403	1,494	91	+6.5%	26	+1.8%	3,237	3,686	449	+13.8%	304	+9.4%
合計	7,444	7,669	225	+3.0%	-9	-0.1%	20,943	21,554	611	+2.9%	14	+0.1%

*セグメント間取引消去後

(単位：億円)

(単位：億円)

	3Q						9ヶ月					
	2023年 3月期	2024年 3月期	対前年度		為替影響除く		2023年 3月期	2024年 3月期	対前年度		為替影響除く	
※ ヘルスケア	177 [8.0%]	185 [7.6%]	8	+3.9%	-5	-3.2%	622 [9.7%]	603 [8.7%]	-19	-3.2%	-45	-7.3%
マテリアルズ	194 [11.6%]	128 [7.3%]	-66	-34.6%	-77	-40.3%	579 [11.3%]	314 [6.3%]	-265	-45.8%	-303	-52.4%
ビジネスイノベーション	177 [8.2%]	174 [8.7%]	-3	-1.5%	-8	-4.5%	478 [7.8%]	504 [8.4%]	26	+5.5%	18	+3.8%
イメージング	361 [25.7%]	395 [26.4%]	34	+9.4%	8	+2.2%	627 [19.4%]	889 [24.1%]	262	+41.7%	192	+30.6%
全社/連結調整	-91	-88	3	-	4	-	-280	-261	19	-	20	-
合計	818 [11.0%]	794 [10.4%]	-24	-3.0%	-78	-9.6%	2,026 [9.7%]	2,049 [9.5%]	23	+1.1%	-118	-5.8%

※ 2024年3月期より非破壊検査事業の売上高・営業利益の金額を「マテリアルズ」セグメントから「ヘルスケア」セグメントに組み替えて表示しています。本区分変更にあわせ、2023年3月期の情報をリステートしています。

3Q | 9ヶ月 業績 : ヘルスケア

(単位 : 億円)

売上高	3Q						9ヶ月					
	2023年	2024年	対前年度				2023年	2024年	対前年度			
	3月期	3月期			為替影響除く	3月期	3月期			為替影響除く		
※ メディカルシステム	1,553	1,647	94	+6.0%	44	+2.9%	4,430	4,694	264	+5.9%	130	+2.9%
バイオCDMO	395	502	107	+27.4%	83	+21.3%	1,248	1,416	168	+13.5%	96	+7.7%
LSソリューション	258	276	18	6.9%	12	+4.5%	740	797	57	+7.8%	38	+5.2%
合計	2,206	2,425	219	+10.0%	139	+6.3%	6,418	6,907	489	+7.6%	264	+4.1%

*セグメント間取引消去後

(単位 : 億円)

営業利益 [営業利益率]	3Q						9ヶ月					
	2023年	2024年	対前年度				2023年	2024年	対前年度			
	3月期	3月期			為替影響除く	3月期	3月期			為替影響除く		
ヘルスケア	177 [8.0%]	185 [7.6%]	8	+3.9%	-5	-3.2%	622 [9.7%]	603 [8.7%]	-19	-3.2%	-45	-7.3%

※ 2024年3月期より非破壊検査事業の売上高・営業利益の金額を「マテリアルズ」セグメントから「ヘルスケア」セグメントに組み替えて表示しています。本区分変更にあわせ、2023年3月期の情報をリステートしています。

3Q | 9ヶ月 業績 : マテリアルズ

(単位：億円)

売上高	3Q						9ヶ月					
	2023年 3月期	2024年 3月期	対前年度		為替影響除く		2023年 3月期	2024年 3月期	対前年度		為替影響除く	
電子材料	464	550	86	+18.4%	62	+13.2%	1,395	1,385	-10	-0.7%	-68	-4.9%
ディスプレイ材料	170	189	19	+11.1%	19	+11.1%	559	591	32	+5.6%	32	+5.6%
※ 他高機能材料	204	201	-3	-1.5%	-7	-3.7%	656	582	-74	-11.3%	-88	-13.5%
グラフィックコミュニケーション	840	811	-29	-3.3%	-54	-6.2%	2,537	2,389	-148	-5.8%	-222	-8.7%
合計	1,678	1,751	73	+4.4%	20	+1.2%	5,147	4,947	-200	-3.9%	-346	-6.7%

*セグメント間取引消去後

(単位：億円)

営業利益 [営業利益率]	3Q						9ヶ月					
	2023年 3月期	2024年 3月期	対前年度		為替影響除く		2023年 3月期	2024年 3月期	対前年度		為替影響除く	
マテリアルズ	194 [11.6%]	128 [7.3%]	-66	-34.6%	-77	-40.3%	579 [11.3%]	314 [6.3%]	-265	-45.8%	-303	-52.4%

※ 2024年3月期より非破壊検査事業の売上高・営業利益の金額を「マテリアルズ」セグメントから「ヘルスケア」セグメントに組み替えて表示しています。本区分変更にあわせ、2023年3月期の情報をリステートしています。

3Q | 9ヶ月 業績 : ビジネスイノベーション

(単位 : 億円)

売上高	3Q						9ヶ月					
	2023年	2024年	対前年度		為替影響除く		2023年	2024年	対前年度		為替影響除く	
	3月期	3月期					3月期	3月期				
オフィスソリューション	1,485	1,283	-202	-13.6%	-228	-15.4%	4,154	3,854	-300	-7.2%	-365	-8.8%
ビジネスソリューション	672	716	44	+6.7%	34	+5.2%	1,987	2,160	173	+8.7%	157	+7.9%
合計	2,157	1,999	-158	-7.3%	-194	-9.0%	6,141	6,014	-127	-2.1%	-208	-3.4%

*セグメント間取引消去後

(単位 : 億円)

営業利益 [営業利益率]	3Q						9ヶ月					
	2023年	2024年	対前年度		為替影響除く		2023年	2024年	対前年度		為替影響除く	
	3月期	3月期					3月期	3月期				
ビジネスイノベーション	177 [8.2%]	174 [8.7%]	-3	-1.5%	-8	-4.5%	478 [7.8%]	504 [8.4%]	26	+5.5%	18	+3.8%

3Q | 9ヶ月 業績 : イメージング

(単位 : 億円)

売上高	3Q						9ヶ月					
	2023年 3月期	2024年 3月期	対前年度		為替影響除く		2023年 3月期	2024年 3月期	対前年度		為替影響除く	
コンシューマーイメージング	943	1,025	82	+8.7%	30	+3.3%	2,134	2,380	246	+11.5%	133	+6.2%
プロフェッショナルイメージング	460	469	9	+1.9%	-4	-1.1%	1,103	1,306	203	+18.4%	171	+15.4%
合計	1,403	1,494	91	+6.5%	26	+1.8%	3,237	3,686	449	+13.8%	304	+9.4%

*セグメント間取引消去後

(単位 : 億円)

営業利益 [営業利益率]	3Q						9ヶ月					
	2023年 3月期	2024年 3月期	対前年度		為替影響除く		2023年 3月期	2024年 3月期	対前年度		為替影響除く	
イメージング	361 [25.7%]	395 [26.4%]	34	+9.4%	8	+2.2%	627 [19.4%]	889 [24.1%]	262	+41.7%	192	+30.6%

営業利益増減分析(9ヶ月累計実績 対前年実績)

(単位：億円)

	9ヶ月累計		対前年度	為替	原材料価格	一時費用	オペレー ション等
	2023年 3月期	2024年 3月期					
※4 ヘルスケア	622	603	-19 -3.2%	26	-13	-34	2
マテリアルズ	579	314	-265 -45.8%	38	13	-46	-270
ビジネスイノベーション	478	504	26 +5.5%	8	4	73	-59
イメージング	627	889	262 +41.7%	70	-2	-16	210
全社/連結調整	-280	-261	19 -	-1	-	-	20
合計	2,026	2,049	23 +1.1%	※1 141	※2 2	※3 -23	-97

※3：一時費用明細

(単位：億円)

※1：為替レート

	2023年 3月期 9ヶ月	2024年 3月期 9ヶ月
米ドル	137円	144円
ユーロ	141円	156円

※2：原材料別(半導体影響は除く)

	9ヶ月累計
銀	-27
アルミ	15
他(燃料等)	14
合計	2

	2023年 3月期 9ヶ月	2024年 3月期 9ヶ月	差異
ヘルスケア	62	96	-34
新規買収会社(CDMO)	55	-	55
棚卸資産評価減等(CDMO/LS)	-	70	-70
その他	7	26	-19
マテリアルズ	-9	37	-46
新規買収会社(電子材料)	-	18	-18
グラフィック/インクジェット等	-9	19	-28
ビジネスイノベーション	73	-	73
体質強化費用	49	-	49
新ブランド移行費用	24	-	24
イメージング	-5	11	-16
体質強化費用等	-5	11	-16
全社	-	-	-
合計	121	144	-23

※4 2024年3月期より非破壊検査事業の売上高・営業利益の金額を「マテリアルズ」セグメントから「ヘルスケア」セグメントに組み替えて表示しています。
本区分変更にあわせ、2023年3月期の情報をリステートしています。

2024年度3月期 通期連結業績予想 (2024年2月8日時点)

事業別売上高

(単位:億円)

	2023年3月期 実績	2024年3月期 前回予想(2023/11/8)	2024年3月期 今回予想(2024/2/8)	対前年度		対前回予想	
※ ヘルスケア	9,286	9,700	9,700	414	+4.5%	-	-
メディカルシステム	6,218	6,500	6,500	282	+4.5%	-	-
バイオCDMO	1,942	1,950	1,950	8	+0.4%	-	-
LSソリューション	1,126	1,250	1,250	124	+11.0%	-	-
※ マテリアルズ	6,820	6,950	6,870	50	+0.7%	-80	-1.2%
電子材料	1,806	2,000	1,950	144	+8.0%	-50	-2.5%
ディスプレイ材料	701	750	750	49	+6.9%	-	-
他高機能材料	893	900	900	7	+0.7%	-	-
グラフィックコミュニケーション	3,420	3,300	3,270	-150	-4.4%	-30	-0.9%
ビジネスイノベーション	8,381	8,400	8,300	-81	-1.0%	-100	-1.2%
オフィスソリューション	5,555	5,450	5,350	-205	-3.7%	-100	-1.8%
ビジネスソリューション	2,826	2,950	2,950	124	+4.4%	-	-
イメージング	4,103	4,450	4,630	527	+12.8%	180	+4.0%
コンシューマーイメージング	2,669	2,800	2,980	311	+11.7%	180	+6.4%
プロフェッショナルイメージング	1,434	1,650	1,650	216	+15.0%	-	-
合計	28,590	29,500	29,500	910	+3.2%	-	-
為替							
米ドル	136円	138円	144円	8円安		6円安	
ユーロ	141円	149円	155円	14円安		6円安	

※ 2024年3月期より非破壊検査事業の売上高・営業利益の金額を「マテリアルズ」セグメントから「ヘルスケア」セグメントに組み替えて表示しています。本区分変更にあわせ、2023年3月期の情報をリステートしています。

2023/11/8 公表値

営業利益増減分析(通期業績予想 対前回業績予想)

(単位:億円)

	2024年3月期(通期)		対前回予想	為替	原材料価格	一時費用	オペレー ション等	
	前回予想 (2023/11/8)	今回予想 (2024/2/8)						
ヘルスケア	1,120	1,120	-	-	40	-1	-30	-9
※4 マテリアルズ	500	450	-50	-10.0%	20	-1	-	-69
ビジネスイノベーション	780	710	-70	-9.0%	-5	2	-	-67
イメージング	880	980	100	11.4%	35	-1	5	61
全社/連結調整	-380	-360	20	-	-	-	-	20
合計	2,900	2,900	-	-	※1 90	※2 -1	※3 -25	-64

※1: 為替レート

	前回予想 (2023/11/8)	今回予想 (2024/2/8)
米ドル	138円	144円
ユーロ	149円	155円

※2: 原材料別(半導体影響は除く)

	通期
銀	-1
アルミ	0
他(燃料等)	0
合計	-1

※3: 一時費用明細

(単位:億円)

	前回予想 (2023/11/8)	今回予想 (2024/2/8)	差異
ヘルスケア	70	100	-30
棚卸資産評価減等(CDMO/LS)	50	70	-20
その他	20	30	-10
マテリアルズ	100	100	-
新規買収会社(電子材料)	35	35	-
体質強化費用(その他高機能材料)	10	10	-
グラフィック/インクジェット等	55	55	-
ビジネスイノベーション	-	-	-
体質強化費用	-	-	-
新ブランド移行費用	-	-	-
イメージング	20	15	5
体質強化費用等	20	15	5
全社	-	-	-
合計	190	215	-25

※4 2024年3月期より非破壊検査事業の売上高・営業利益の金額を「マテリアルズ」セグメントから「ヘルスケア」セグメントに組み替えて表示しています。
本区分変更にあわせ、2023年3月期の情報をリステートしています。

国内・海外別連結売上高

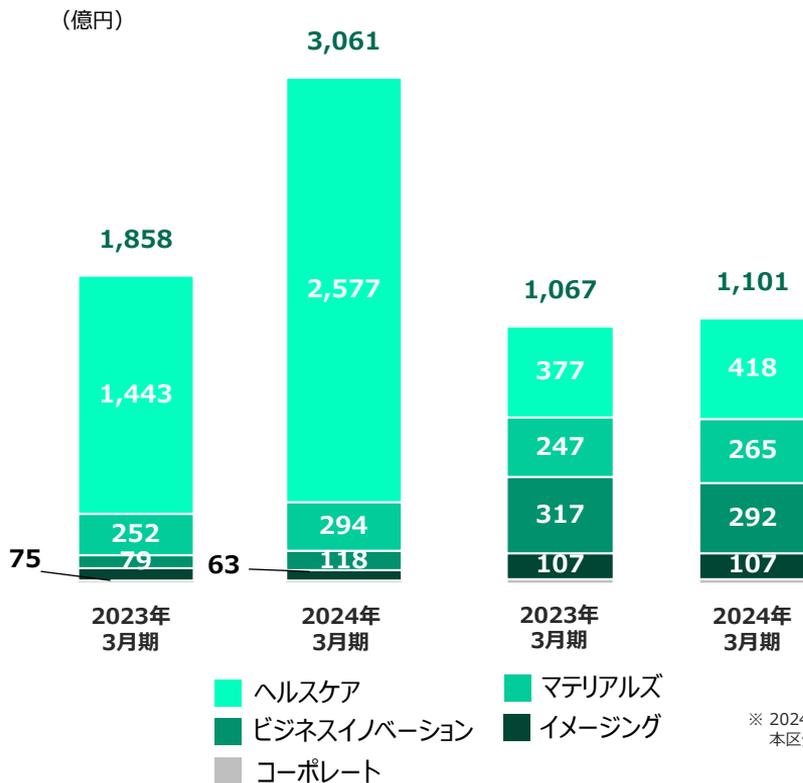
(単位：億円)

	2023年3月期 9ヶ月		2024年3月期 9ヶ月		対前年度	
	構成比(%)		構成比(%)			
日本	34.5%	7,228	34.9%	7,512	284	+3.9%
米州	23.3%	4,881	22.1%	4,770	-111	-2.3%
欧州	15.2%	3,180	15.4%	3,319	139	+4.4%
内、中国	13.6%	2,839	13.8%	2,973	134	+4.7%
アジア他	27.0%	5,654	27.6%	5,953	299	+5.3%
海外	65.5%	13,715	65.1%	14,042	327	+2.4%
合計	100.0%	20,943	100.0%	21,554	611	+2.9%

設備投資 | 減価償却費

設備投資（有形固定資産）
9ヶ月累計減価償却費
9ヶ月累計

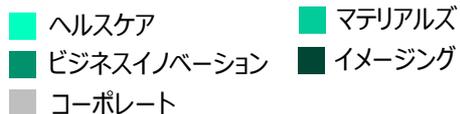
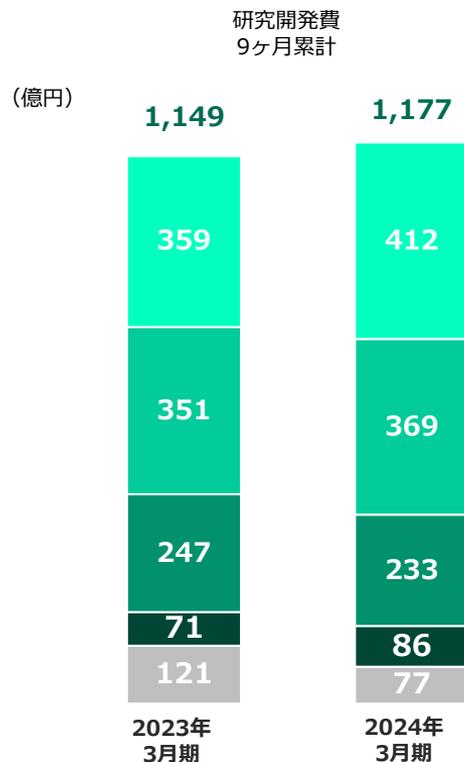
(単位：億円)



年度	3Q		9ヶ月		通期	
	2023年 3月期	2024年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期 (予想)
ヘルスケア	564	980	1,443	2,577	2,199	3,550
マテリアルズ	100	127	252	294	446	680
ビジネスイノベーション	26	45	79	118	126	120
イメージング	31	21	75	63	96	120
コーポレート	4	3	9	9	16	30
設備投資（有形固定資産）	725	1,176	1,858	3,061	2,883	4,500
ヘルスケア	32	25	94	105	171	150
マテリアルズ	10	17	48	47	62	60
ビジネスイノベーション	49	107	355	248	479	280
イメージング	6	10	31	30	47	50
コーポレート	10	4	26	30	32	60
設備投資（ソフト、レンタル資産他）	107	163	554	460	791	600
ヘルスケア	128	151	377	418	505	560
マテリアルズ	80	86	247	265	328	350
ビジネスイノベーション	109	100	317	292	422	420
イメージング	36	39	107	107	141	150
コーポレート	6	7	19	19	26	30
減価償却費	359	383	1,067	1,101	1,422	1,510

※ 2024年3月期より非破壊検査事業の売上高・営業利益の金額を「マテリアルズ」セグメントから「ヘルスケア」セグメントに組み替えて表示しています。本区分変更にあわせ、2023年3月期の情報をリスタートしています。

研究開発費 | 販売費及び一般管理費



(単位：億円)

年度	9ヶ月		通期	
	2023年 3月期	2024年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期 (予想)
ヘルスケア	359	412	490	
マテリアルズ	351	369	464	
ビジネスイノベーション	247	233	331	
イメージング	71	86	95	
コーポレート	121	77	161	
研究開発費	1,149	1,177	1,541	1,650
<売上高比>	5.5%	5.5%	5.4%	5.6%
販売費及び一般管理費	5,243	5,522	7,107	
<売上高比>	25.0%	25.6%	24.8%	

※ 2024年3月期より非破壊検査事業の売上高・営業利益の金額を「マテリアルズ」セグメントから「ヘルスケア」セグメントに組み替えて表示しています。本区分変更にあわせ、2023年3月期の情報をリスタートしています。

為替 | 原材料 | 人員

為替

(単位：円)

	2023年3月期					2024年3月期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	9ヶ月	通期(予想)
米ドル	130	139	141	132	136	138	145	148	144	144
ユーロ	138	139	144	142	141	150	157	159	156	155

為替感応度 1円の変動による影響 (年間)

	売上高	営業利益
米ドル (1円あたり)	50億円	6億円
ユーロ (1円あたり)	15億円	8億円

原材料価格

(平均)

(単位：千円/kg)

	2023年3月期					2024年3月期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	9ヶ月	通期(予想)
銀	95	86	94	97	93	106	110	111	108	108

人員

(単位：人)

	2022.9末	2022.12末	2023.3末	2023.6末	2023.9末	2023.12末
連結	75,090	74,491	73,878	73,583	72,909	72,950

バイオCDMO | 大型製造設備の商談進捗状況

 : 大型 培養槽
(20,000L)

各年度末時点のステータス

 : 契約済

 : 商談内定

 : 商談中

 : 設備当局申請
/ 試運転中



2Q→3Qの
商談進捗

2023年11月8日
当社決算説明会プレゼンテーショ
ン資料からの変化点



デンマーク
第2次投資
(8基)



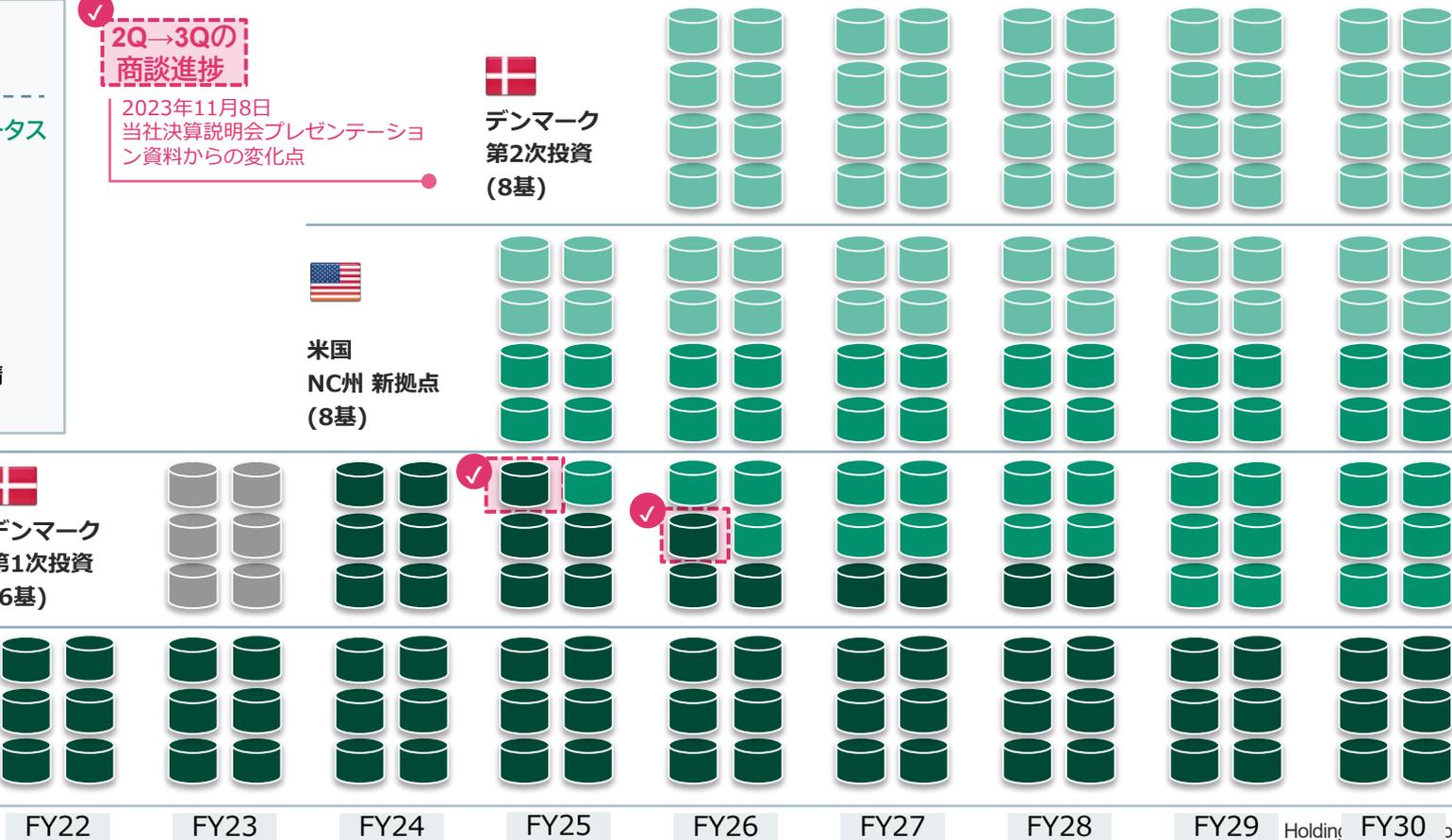
米国
NC州 新拠点
(8基)



デンマーク
第1次投資
(6基)



デンマーク
稼働中
(6基)



パイプライン(2024年2月8日時点)

開発番号	薬効・適応症	剤形	地域	開発段階
T-705	重症熱性血小板減少症候群（SFTS）治療薬	経口	日本	承認申請中
T-4288	新規フルオロケトライド系抗菌薬	経口	日本	承認申請中
FF-10502	進行・再発固形がん治療薬	注射	米国	Ph II
FF-10832	進行性固形がん治療薬（ゲムシタビンリポソーム）	注射	米国	Ph I
FF-10850	進行性固形がん治療薬（トポテカンリポソーム）	注射	米国	Ph I

※ T-817MA：開発中止のため、パイプライン表より削除

参考情報

■ 富士フイルムホールディングス 株主・投資家情報

<https://ir.fujifilm.com/ja/investors.html>

■ 富士フイルムホールディングス 統合報告書2023

<https://ir.fujifilm.com/ja/investors/ir-materials/integrated-report.html>

■ IR資料室

<https://ir.fujifilm.com/ja/investors/ir-materials.html>

■ 富士フイルムグループ事業概要

<https://ir.fujifilm.com/ja/investors/ir-materials/business-overview.html>

■ 富士フイルムグループ90周年特設サイト

<https://holdings.fujifilm.com/special/90th/ja/>

FUJIFILM
Value from Innovation

90th
そして
その先の
未来へ 100



FUJIFILM
Value from Innovation

富士フイルムホールディングス株式会社
コーポレートコミュニケーション部

<https://holdings.fujifilm.com/ja>